

# とちがはら 高柳中学校の「ふるさと体験学習」で栃ヶ原ダムを訪問

## 柏崎周辺農業水利事業所 調査設計課

平成29年6月14日（水）に、地元高柳中学校の遠足が行われ、高柳中学校の全校生徒18名と引率の教諭8名の計26名が、中間地点に位置する栃ヶ原ダムを見学して行きました。

当日の天候は曇りで、最高気温が20℃程度と、丁度よい遠足日和でした。

遠足は、松代の芝峠温泉から栃ヶ原ダムを經由し、高柳中学校までを歩くコースで、距離は全長12kmにも及び、スタート地点とゴール地点の高低差は約300mもあります。

この行事は、ふるさと体験学習という名称で、「高柳横断」・「高柳縦断」・「黒姫登山」を3年サイクルのローテーションで活動しているとのこと。今年は、「高柳縦断」の年です。

1班3名体制で、一定の時間を空けて全6班がスタートしていきます。

芝峠温泉を9:00頃に出発し、途中、クイズが設けられたチェックポイントでクイズを解きながら、徒歩で栃ヶ原ダムへ向かいます。

我々は、栃ヶ原ダムで生徒の到着を待ちます。

12:00過ぎに最初のグループが到着。この時は晴れ間ものぞき、気温も上昇。生徒達は疲れた顔を見せますが、「さすが中学生!」。ダムをバックに写真撮影など、とても元気です。この間、先生はクイズの答案を採点。正答率は高い模様。

最後のグループも12:30頃に到着し、いよいよ栃ヶ原ダムの見学です。



始めに柏崎周辺農業水利事業の概要を紹介しつつ、農業用水の流れなどを説明。この時に、柏崎市教育委員会が小学校社会科の副読本として作成している「わたしたちの柏崎」を用いて紹介。生徒もこの教科書のことを覚えているようで、とても懐かしがっていました。教科書には「地域の人々の仕事」として、農業についての説明もあり、これにはダムやほ場整備のことにも触れられています。我々にとってもありがたい教科書です。

さて、本題に戻ります。

生徒達は事業やダムの説明を真剣に聞き、事業や農業のことを理解してくれたようです。

遠足はまだ中間地点のため、栃ヶ原ダムの見学は「監査廊」を少し下りて、堤体下流右岸側を見学。

栃ヶ原ダムはコンクリート重力式ダムであり、「コ

### わたしたちの柏崎



なんと!  
栃ヶ原ダムのことが!!



ンクリート」に関する質問が出るなど、熱心に見学してくれました。

見学を終え、生徒達はここでお昼を食べ、ゴールの高柳中学校を目指します。

「あと半分も頑張れ！」と心の中で叫びつつ、中学生達とはここでお別れ。この時、すでに13:00を廻っていました。

後日、学校に問い合わせたところ、15:00には学校へ到着していたようです。やはり若いってすごい。

今回の栃ヶ原ダム見学を通じ、きつい遠足の最中に、我々の事業や地域農業に対する話を真剣に聞き、理解をしてくれていた生徒達を見て、立派な大人になってくれるだろうと真剣に思いました。

恐る恐る下をのぞき込みます



当日のルート